

## 令和4年度 行政評価の概要

令和5年8月23日

まちづくり政策課

### 1. 令和4年度実施施策の評価

5つの基本方針に紐づいた基本施策に基づく88の主要事業ごとに、令和4年度実施施策の目的達成度について4段階評価を行ったところ、次表のとおりとなった。

令和4年度の目的達成度別の合計では、達成度「3（80%以上）」が最も多く、「4（目的達成）」とあわせるとその割合は86.4%となり、令和4年度に実施または達成すべきであった事項は概ね達成できた。また、令和3年度と比較すると、全体として達成度「4（目的達成）」及び「3（80%以上）」の割合は改善している。

一方、基本方針1において、令和2年度～令和4年度の期間中、常に進捗が思わしくない施策が存在するなど、基本方針によって達成状況の偏りがあると言える。

基本方針	基本施策を評価する 主要事業数(A)	主要事業別目的達成度(B)											
		4 目的達成			3 80%以上			2 50%以上			1 50%未満		
		R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
1 多様性を活かした自治づくり	18 (割合 B/A)	3 16.7%	3 16.7%	4 22.2%	12 66.7%	10 55.6%	10 55.6%	2 11.1%	3 16.7%	2 11.1%	1 5.6%	2 11.1%	2 11.1%
2 安心して子育てできる環境づくりと 地域で学び、地域で育つ人づくり	16 (割合 B/A)	4 25.0%	6 37.5%	5 31.3%	10 62.5%	7 43.8%	11 68.8%	2 12.5%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
3 共に支えあい、健康に暮らすまちづくり	14 (割合 B/A)	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	10 71.4%	9 64.3%	8 57.1%	3 21.4%	4 28.6%	4 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4 安心して安全な住みよい暮らしづくり	24 (割合 B/A)	11 45.8%	11 45.8%	13 54.2%	11 45.8%	9 37.5%	11 45.8%	2 8.3%	4 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5 活力ある産業が息づくまちづくり	16 (割合 B/A)	1 6.3%	2 12.5%	0 0.0%	8 50.0%	7 43.8%	12 75.0%	6 37.5%	6 37.5%	4 25.0%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%
合計	88 (割合 B/A)	20 22.7%	23 26.1%	24 27.3%	51 58.0%	42 47.7%	52 59.1%	15 17.0%	20 22.7%	10 11.4%	2 2.3%	3 3.4%	2 2.3%

- ▶ 当該年度の目的達成度は、総合計画上施策大綱別に定めた「町の基本方針」について、令和5年度までに達成したいことの実現にむけて、当該年度に行うべき内容をどの程度達成できたかということをも単年度ごと評価したもの。

## 2.総括評価

第5次総合計画の計画期間が令和2年度～令和5年度の4年間であるため、今回の評価のタイミングで、次期総合計画の検討に向けた総括評価を施策大綱及び主要事業の各段階で行っている。

### (1) 施策大綱の総括評価

5つの基本方針に基づいた施策大綱の総括評価を行った。評価方法は、4段階の目的達成度とし、施策大綱を構成する主要事業の総括評価（目的達成度）の平均値を採用した。

なお、小数点以下は四捨五入している。一覧表は次のとおり。

基本方針	施策大綱	総括評価(目的達成度)
1 多様性を活かした自治づくり	1 持続可能な自治組織づくり	3
	2 男女共同参画の推進	3
	3 町政情報の共有	3
	4 時代にあった行政財産運営と行政サービスの推進	3
	5 移住定住の促進	2
2 安心して子育てできる環境づくりと地域で学び、地域で育つ人づくり	1 子どもの育ちの切れ目ない支援	3
	2 探究的・主体的な学び	4
	3 地域とともに育てる学校づくり	3
	4 学びが循環する社会づくり	3
3 共に支え合い、健康に暮らすまちづくり	1 健康な暮らしづくり	3
	2 食育の推進	3
	3 支えあい、認め合うまちづくりと共生社会の実現	3
4 安心で安全な住みよい暮らしづくり	1 災害に強い地域づくり	3
	2 暮らしを支える交通環境づくり	4
	3 自然環境・景観の保全と適正な土地利用の推進	3
	4 安心安全な水の供給	4
5 活気ある産業が息づくまちづくり	1 持続可能な農業の推進	3
	2 魅力的な商工業の振興	2
	3 関係人口の構築	3

### (2) 基本施策に紐づく主要事業の総括評価

施策大綱の総括評価（目的達成度）の元となる、88の主要事業ごとの総括評価を行っている。評価方法は次のとおりである。

①令和4年度までの全体の目的達成度を評価

②今後の展開について、「維持継続」、「拡大・改善」、「縮小・廃止」の3段階で評価その結果は次表のとおりである。

基本方針	基本施策を評価する 主要事業数(A)	主要事業別目的達成度(B)				今後の展開(B)		
		4 目的達成	3 80%以上	2 50%以上	1 50%未満	維持継続	拡大・改善	縮小・廃止
1 多様性を活かした自治づくり	18 (割合 B/A)	2 11.1%	12 66.7%	2 11.1%	2 11.1%	9 50.0%	7 38.9%	2 11.1%
2 安心して子育てできる環境づくりと 地域で学び、地域で育つ人づくり	16 (割合 B/A)	7 43.8%	8 50.0%	1 6.3%	0 0.0%	14 87.5%	2 12.5%	0 0.0%
3 共に支えあい、健康に暮らすまちづくり	14 (割合 B/A)	3 21.4%	8 57.1%	3 21.4%	0 0.0%	14 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
4 安心して安全な住みよい暮らしづくり	24 (割合 B/A)	11 45.8%	13 54.2%	0 0.0%	0 0.0%	22 91.7%	2 8.3%	0 0.0%
5 活力ある産業が息づくまちづくり	16 (割合 B/A)	1 6.3%	9 56.3%	5 31.3%	1 6.3%	11 68.8%	5 31.3%	0 0.0%
合計	88 (割合 B/A)	24 27.3%	50 56.8%	11 12.5%	3 3.4%	70 79.5%	16 18.2%	2 2.3%

#### 【主要事業の総括評価の分析】

##### ○ 目的達成度について

- ・ 達成度「4（目的達成）」及び「3（80%以上）」の割合が最も高いのは基本方針4であり、基本方針4では達成度「2（50%以上）」及び「1（50%未満）」となっている主要事業がないことから、基本方針4の分野においては、総合計画に掲げた事項は遂行できたと言える。
- ・ 一方、達成度「2（50%以上）」及び「1（50%未満）」の割合が最も高いのは基本方針5であり、コロナ禍の影響を直接的に被っていることや、企業誘致等、商工業に係る主要事業の目的達成度が低い。
- ・ 基本方針1についても一定の割合で達成度が芳しくない主要事業がある。これは、人口減少や高齢化が深刻化する状況における持続可能な自治組織の検討の進捗が思わしくなかったことと、手段が多様化する情報発信についても、広報誌やホームページ、各種 SNS の有効な活用が行えているとは言い難いため、このような評価となっている。

##### ○ 今後の展開について

- ・ いずれの基本方針についても、「維持継続」が最も多い。
- ・ 「縮小・廃止」と評価している事業は、基本方針1－「広報まつかわの発行」や、基本方針1－「高校生フィールドワーク」の2つだが、これはこれまでの既存の枠組みにとらわれず、新しい仕組みや方法を考えていく必要があるという見解となっている。
- ・ 「拡大・改善」と評価されている事業は主に次のとおりである。今後さらに拡大展開を見込む事業と、コロナ禍等の予期しえなかった事象により転換を図られた事業がある。

基本方針1－「くだものの里まつかわ応援寄附金事業（ふるさと納税事業）」

基本方針1－「SNS 発信」

基本方針4－「訪れるひとにやさしい森づくり」

基本方針5－「遊休農地の解消に向けた有機農業推進事業」